

55周年！地域と育てる奥田北っ子の明るい笑顔

奥田北小学校が創立され半世紀以上の月日が流れました。少子化が叫ばれる昨今にありながら大きく児童数を減少することなく、本校は今日も明るい笑顔に包まれています。

奥田北小学校はCS(コミュニティスクール)実践校として地域と共に歩み、地域の宝として児童を育み発展してきました。私たちPTAもその一端を担いながら地域の一員としてこれに協力しています。ひとえに皆様のお力添えあってこそ、厚く感謝申し上げます。

私の個人的な見解ですが本校に起きている嬉しい事をご紹介します。この数年、各種役員への立候補者が増えています。また抽選で選出されたのち積極的に変革にご協力くださる方もたくさんいらっしゃいます。お願い事を快く引き受けてくださる方も多く、頼もしく感じています。できる人ができることを少しずつ持ち寄って、みんなが本校の児童を向いているからこそ外部の方が驚くようなPTAなのだと思います。

『一人一役』は言葉だけを捉えると大きな負担のようにも思えます。しかし実際のあり方はみんなと一緒に児童の方を向いているに過ぎません。一緒に取り組むからこそ負担も減り、カバーし合う事で横のつながりも強められると考えています。PTAの目的には「児童の健全な育成」だけでなく「会員(保護者や学校等)の資質向上と親睦」も含まれています。大いにご活用ください。

せっかく目の前に機会があるのなら、どうせやる事が同じなら、保護者だって楽しんで良い！

明るい大人の姿を奥田北っ子に見せたいと思っています。

子どもたちが明るい未来を描けるように引き続きご協力よろしくお願いします。

優しい子どもになってほしいと願うなら 親から優しくなりましょう

子どもに努力を求めるなら 大人が努力を見せましょう

素直な子どもを願うなら 大人が言い訳をやめましょう

たくさんの友達を作ってほしいなら 親同士が友達になりましょう

～ 所信に代えて～

令和6年度富山市立奥田北小学校

PTA会長予定者 川瀬悠